



地域医療通信 ②

西脇市多可郡医師会 地域医療検討会 平成 21 年 1 月発行

日野地区 医療崩壊講演会！熱気あふれる！！

長い低医療費政策と医師不足が医療崩壊の原因！！



11 月の比延地区に続いて 12 月 3 日に日野地区でも医療崩壊講演会が熱気あふれる中で行われました（写真）。和田会長の挨拶に始まり、藤田副会長の挨拶の後、富原が全国の自治体病院とりわけ兵庫県の状況を説明。「医師不足」の現状と原因について説明。日

本の医療は WHO の健康達成度総合評価で、健康寿命は世界第 1 位、医療の平等性第 3 位、乳児死亡率も世界一低いのです。ところが国民一人当たり医療費は先進国で最低レベルです。1983 年の「医療費亡国論」による「医師数抑制閣議決定」のため日本の医師数は OECD 加盟国で最低の世界第 63 位。すなわち安価な医療費と少ない医師数で寿命を延ばせる医療を実現してきたのです。「高度な安全要求」と相反する「医療費抑制」という 2 つの強い圧力のために勤務医が病院から離れているのです。救急中核病院がこの 2 年間で 174 カ所も減っています。このため搬送に時間がかかっています。救急病院閉鎖の原因は、「医師・看護師不足と赤字」です。産科を含めた救急は不採算部門と言われていますが、医療は赤字か黒字かといった経営だけでは論じられません。公的病院には使命があるのです。

「守る会」の活動が新小児科医を招聘しました！！

新聞報道・市長談話から今年の 4 月から、西脇病院に新小児科医が来られることがわかりました。新しく赴任される医師は西脇病院に決められたことをこう話されているそうです。「数カ所からの依頼がありましたが、守る会の活動があると聞いていたことが理由の一つです。」我が意を得たりですね。すぐには全面入院診療は難しいと思いますが、再開にも希望がもてます。地域住民が本気で医療を考える地域だけが医療の継続をできるは、正しいですね。またこのことだけで安心するのも早計です。地域医療の崩壊は、地域の崩壊の序章ですから。

正しい情報認識をして行動しましょう！

患者としての受診行動。みずから医学的知識を学び(医学・医療講演会の実施など)、「コンビニ受診」をやめ、適正な受診をすることが、重要です。西脇区・比延地区・日野地区ではあわせて 700 人もの人たちが熱心に私たちの話を聞いてくださいまし



た。ではその貴重で熱い思いをどうすればよいのでしょうか！？市民・住民の思いを結集することが問われています。私たちは、一方では地域医療検討会で市民の皆さんと今後の課題を話し合い、理論武装も重ねていきます。医師会として西脇病院の救急外来の応援態勢を更に強化することも重要でしょう。前述の3地区以外でも「医療講演会」を続けて開催します。あなたの地区ではどうでしょうか？地域医療検討会でわかりにくいのが、行政や西脇病院の医師・職員の方々の考えです。

私たち(医療者・市民・行政)は、今、何をすべきか？

1. 市民フォーラム「医療崩壊から、地域医療を守れ！地域を守れ！！」の開催！

西脇地区、比延地区、日野地区と医療崩壊についての講演を行い、何かをしなければという意識が芽生えています。ただ現時点では、その受け皿がありません。市民の気持ちを集めて意思表示・行動するという何かが必要と考えます。それを市民フォーラムという形で結集しましょう。現時点で意志がはっきりと見えてこない、市・行政や西脇病院に具体的な「提言」を鮮明に打ち出し、実行を迫りましょう。市の現状認識、方向性、具体的な方策など……。ただ私たちは批判をすることが目的ではありません。形だけのフォーラムではなく市民の地域医療を守る意志を明らかにするフォーラムです。

病院の医師招聘に関する具体策、医師・職員の意識の問題にも踏み込みましょう。具体的な提言を行うためのフォーラムを一緒に実現しましょう。

2. 西脇病院グランドオープン記念祭り(仮)

年間5億円を3年間、3億弱を20数年間返済していくことは、現時点でやむを得ないことといえ、大きな負担を私たち市民は背負いました。多くの自治体病院はその「赤字」ゆえに破綻しています。多くの自治体病院が生き残りをかけ公営民活方式も推進されているのも事実です。そうした中「地域を守る」立場から行政・市民一体となって、西脇病院を支えていきましょう。そのために地域医療検討会が中心となり、行政と手を携え、今秋のグランドオープンにあわせて、市民の

ための病院をアピールすべく様々な手段で

「西脇病院祭り」を開催したいと考えています。縦割り行政(病院部・地域医療部など)の弊害をなくすために実行委員会を立ち上げて、全市をあげ、ボランティアの方々とも連携しながら地域医療検討会は、頑張っていくと決意を固めています。



西脇病院内でも岩井副院長を中心に動き出しました。

「地域医療検討会」は、毎月第2水曜日に行っています。

今回は、1月14日(水曜)7時半から西脇区会館(コミセン)です。多くの方の参加をお待ちしております。

お尋ねは、西脇市多可郡医師会 <Tel 0795-23-3402>

メール会員の登録はこちらへ: tomihara@tomihara.com

検討会などの案内・連絡・情報提供を行っています。